

# DNSトンネリングVPNセキュリティカテゴリの設定

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[概要](#)

[DNSトンネリングVPNの有効化](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、UmbrellaでDNSトンネリングVPNセキュリティカテゴリを設定する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Umbrella DNSに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 概要

DNSトンネリングVPNは、DNSトンネリングVPNサービスに関連付けられたサーバーを、ブロックまたは許可して報告できるセキュリティカテゴリに分類します。これらのサービスにより、エンドユーザは発信トラフィックをDNSクエリとして偽装でき、アクセプタブルユース、データ損失防止、またはセキュリティポリシーに違反する可能性があります。その結果、これらのサービスは潜在的なセキュリティの脅威となり、環境全体の可視性を低下させます。

このセキュリティカテゴリによって即座に可視性が得られるため、DNSトンネリングのリスクとデータ損失の可能性を低減できます。このカテゴリを完全にブロックするか、レポートで結果を

監視するだけで、リスク許容度、アクセプタブルユースポリシー、または人事ポリシーに応じて、問題に対処するための適切なアプローチを柔軟に決定できます。

## DNSトンネリングVPNの有効化

このセキュリティカテゴリは、Policies > Security Settingsで他と同様に有効にし、既存のセキュリティ設定を編集できます。または、ポリシー設定ウィザード内で実行することもできます。

Setting Name

- Malware**  
Websites and other servers that host malicious software, drive-by downloads/exploits, mobile threats and more
- Newly Seen Domains**  
Domains that have become active very recently. These are often used in new attacks.
- Command and Control Callbacks**  
Prevent compromised devices from communicating with attackers' infrastructure
- Phishing Attacks**  
Fraudulent websites that aim to trick users into handing over personal or financial information
- Dynamic DNS**  
Block sites that are hosting dynamic DNS content
- Potentially Harmful Domains**  
Domains that exhibit suspicious behavior and may be part of an attack.
- DNS Tunneling VPN**  
VPN services that allow users to disguise their traffic by tunneling it through the DNS protocol. These can be used to bypass corporate policies regarding access and data transfer.

[CANCEL](#) [SAVE](#)

115014823666

DNSトンネリングは、アクティビティ検索レポートでフィルタリングできます。

## Security Categories

Select All

- Command and Control
- Malware
- Phishing
- Unauthorized IP Tunnel Access
- Newly Seen Domains
- Potentially Harmful
- DNS Tunneling VPN**

APPLY

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。